

黒田チカ没 50 年記念

黒田チカを語る会

黒田チカは、明治 17 年 3 月 24 日佐賀市松原町に生を受けました。それまで誰もできなかった紫根やベニバナなどの生物色素の構造を解明したことで知られています。また、女性で最初に帝国大学に入学、理学博士の学位を取得し、英国留学も成すなど佐賀が誇る女性でありました。女性の社会的地位が低い時代にそれを成しえたことは、男女共同参画社会の先駆けであったといえます。

今回は、黒田チカ没 50 年を記念してその業績や生涯を顕彰する「黒田チカを語る会」を開催します。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

登壇者

黒田光太郎 (名古屋大学名誉教授)	黒田研二 (関西大学教授)
小林なほみ (佐賀大学名誉教授)	末岡暁美 (郷土史家)
吉村 誠 (佐星醤油社長)	大嶋公子 (佐賀市文化会館前館長)
梅木辰也 (佐賀大学准教授)	大渡啓介 (佐賀大学教授)
堀 勇治 (佐賀科学技術史フォーラム代表)	その他

日時 ; 11 月 8 日 (黒田チカの命日) 14 : 00 より

場所 : 大運寺 (佐賀市伊勢町 8 - 8 TEL (0952)22-0868

問合せ先 : 佐賀科学技術史フォーラム代表 堀勇治 (TEL 090-2089-3967)



東北帝国大学卒業 大正 5 年 (32 歳)



大運寺の地図